

中 岳



新年懇親パーティー かわら版「挨拶文」特集



目

次

医療と行政	菅原 洋	1
新年パーティー		2
中原爽後援会総決起大会		4
ビデオ研修会		5
税務説明会		6
救急蘇生法講習会		7
熊本市歯科医師会における歯科保健医療福祉事業		8
委員会だより		11
委員会紹介		14
Study	松永 久	17
本日休診	有田 俊昭	21
趣味のコーナー	鳥取 孝治	23
一枚の写真		25
かわら版「挨拶文」特集		27
スポーツの広場		32
新入会員紹介		33
会務報告		34
協同組合だより		36
編集後記		

医 療 と 行 政



専務理事 菅原 洋

早春の候、会員ならびに御家族の皆様には健やかな日々をお過ごしのことと存じあげます。

去る1月17日未明に発生しました阪神大震災は、死者5,400名を越える戦後最大の惨事となり、多くの被災者の方々に對しまして心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられました方々に対して御冥福をお祈り申し上げます。

さて、歯科界にありましては、7月の参議院議員の選挙に向けて後援会名簿獲得、決起大会といよいよ終盤を迎え、1月23日には中原爽候補本人が来熊され直接今回の意

気ごみと決意をのべられ、また、1月28日には大島慶久参議院議員が中原候補の応援に来熊されました。

「学術団体である歯科医師会に所属していながらなぜ政治活動を行うのか」という疑問が多発しております。歯科医業を行う者にとって好むと好まざるとに拘わらず行政が関与して来ます。この様な諸問題に對処して行くのが政治活動であります。言い換えれば歯科医療は歯科医学の社会的適応だとすれば、歯科医学を社会にどの様に適応させるかその方法そのものが政治活動ではないでしょうか。

会員相互の協力は歯科医師の業権確保とその発展に寄与し、また国民の健康的な生活の確立を目的としております。したがって政党、宗教の自由といった固有の権利を束縛するものではありません。自分達の業権は自分達で守るという理論が基本です。その為現在中原爽後援会名簿獲得をお願い致しております。今一度お力添と協力を切に切にお願い申し上げます。

本会におきましては高齢化社会を迎え、中根執行部も3期目の集大成として、熊本市歯科保健協議会の実現に全力をかけております。

平成3年度より行政、協力医のご協力を得て熊本市在宅寝たきり老人等歯科保健推進事業を実施し、平成5年度よりサービスセンター「長寿の里」に歯科室を設置し歯科医療を市民に提供しながら、歯科保健医療、福祉を地域に密着した形で提供し社会的な評価も受けています。

また、高齢化社会に對して21世紀に向けての8020運動、老人保健制度における歯科検診の導入と予防歯科医療への拡大と改善がおし進められ、今後ますます予防保健の考え方が密着し、行政と歯科医師会が一体となり予防と高齢化に供う口腔衛生管理に取り組むことが会員の医業の安定化に一歩近づくと考えております。

医療の公共性を考えた発想の転換で今後の歯科医療に取り組まなければならないと思います。ご意見ご指導を賜われば幸いです。

「猪突猛進」!「市歯(猪)奮迅」!

新年懇親パーティー

平成7年1月28日(土)午後6時30分より恒例の熊本市歯科医師会新年懇親パーティーがニュースカイホテル「すいしょうの間」において開催された。



市歯会の旗をバックに挨拶する中根会長

今年は亥年に因んで「猪突猛進」、「市歯(猪)奮迅」をテーマに会員、同伴者、来賓合わせて158名の御出席をいただきました。奥田洋実厚生委員の司会進行により、まず1月17日に発生した兵庫県南部地震で亡くなられた方々に黙とうを捧げパーティーは始まりました。

中根会長より年頭の挨拶があり、来賓の熊本市長三角保之氏、参議院議員大島慶久先生、熊本県歯科医師会鬼塚義行会長の挨拶と続きました。次に、今回は御出席いただけませんでした、特別功労者として甲斐文郎、小堀大介、大塚杲先生の紹介、更に新入会員3名(1名欠席)の先生が壇上より出身大学、開業場所、趣味等について自己紹介を行いました。その後、関剛一副会長の乾杯の

音頭で開宴となりました。しばらく酒、料理に舌つづみを打ち、会話ははずんで宴もたけなわの8時前になると、司会をニュースカイホテルの広田部長にバトンタッチし、これまた恒例の福引抽選に入りました。今回は災害にそなえてのヘルメット、X劇場招待券、観葉植物など盛だくさんの景品が用意され、すべての景品がみなさんの手に渡りました。なお司会より、本日の景品はニュースカイホテル、厚生委員会では一切お預りしないということでしたが、大きな景品を当てられた方は二次会にも行かず、即帰宅されたのでしょうか?

楽しい時間は過ぎるのが早いもので8時30分の終宴の時間となり、最後に菅原洋専務理事の万歳三唱でお開きとなりました。

新年懇親パーティーでのワンショット



鬼塚県歯会長の挨拶



厚生委員の方々、今年も御苦労様です



大島慶久参議院議員の挨拶



抽選で当たった自転車、神戸の方へ寄付するぞ!



挨拶のながか〜、乾杯の音頭はまだだろか?



3名の新入会員の方々



これで地震対策万全



三者怪(?)談

(厚生委員 有田 俊昭)

中原爽後援会総決起大会

平成7年1月28日(土)午後3時より、県歯会館において、中原爽後援会熊本市地区総決起大会が開催された。当日は300余名が参集し、立錐の余地もないほどで混雑の為開会が定刻より10分おくれた程であった。総決起大会後、大島慶久参議院議員による国会報告も行なわれた。



開会に先立ち、兵庫県南部地震の犠牲者に対し、黙祷が捧げられ、中原爽熊本県後援会副会長菅原洋先生の司会進行により大会は進められた。熊本市歯副会長関剛一先生の開会挨拶があり、中原爽熊本県後援会会長鬼塚義行先生の主催者挨拶があり、1/2 3 総決起大会から数日しか経過していないのに、多数の会員が参集したこと、又、日頃の後援会会員獲得の努力に対する謝辞が述べられた。又、中原会長が候補者になった経緯等を報告された。

次に、来賓挨拶にいきり自民党県連筆頭副幹事長、岩下栄一県議が高齢化社会における歯科医療のもつ大きな役割がクローズアップされることが予想される。又その為にも中原爽候補に対する尚一層の支援を訴えた。その後候補者代理として、

大島慶久参議院議員が挨拶にたち、中原会長が候補者になった経緯、国政の場に中原会長を送る意義とその重要性、歯科界の現況、将来の展望等を述べ、中原候補の名簿上位登載の為には、手順をふまなければならないその為にもさらなる後援会会員獲得の重要性を力説された。

その後、熊本市歯中根会長の激励の挨拶があり、機関決定した以上各会員が中原会長をおしだした事になり、トップ登載を目指す為尚一層の後援会会員獲得を要請した。又医療は政治力がなければ何もできず、医科に比較して行政の場に携わる人数が少ない為一人でも多く国政の場におくることが肝要であると述べられた。最後に熊本市歯古賀明常務理事の閉会の辞によって熱気溢れる決起大会は閉会となった。



ひき続き大島慶久参議院議員による国会報告会が開催された。

○自民党が政権を離れた時予算編成にかかわりをもてなくなった時が一番残念であった。ただ医療行政に関する予算編成だけは、協力を要請され、協力し、診療報酬改定の時期にあった為最大限の努力をした。

○高齢化社会において、医療が疾病治療から予防へと転換していくことが予想される。

○卒後研修の行方。

①医師会では、法制化を働きかけており、歯科医師会も協同歩調をとるべきである。

②その為の予算が、国立大学(370名) 5億3000万円、公私立大学(1100名) 9億3400万円と



予定されているが、定員数からいって格差がありすぎる。但し、公私立大学は診療報酬がそのまま病院の収入になるが、国立大学は一人国庫金となるといった制度上の違いも加味しなければならないので、一概に不公平とは言えないかもしれない。大島議員の私見としてだが、定員削減の為、国立大学を統廃合して、そこに卒後研修施設を設けたら等と述べられた。

○老人保健制度における歯科検診の導入

平成7年度2億円の予算がつけられた。額は少ないが意義深いものである。

等が報告された。



政連 忽那博雅

ビデオ研修会

“最近の歯内療法の考え方と処置法”及び社保説明

平成7年1月10日(火)午後7時30分より、熊本県歯科医師会館3Fホールにてビデオ研修会が行われた。当研修会も回を重ねること、はや18回。会員の間にもずいぶん定着してきた様で、正月気分も抜け切らない時期にもかかわらず60名を越える参加者を数えた。



まず添島正和学術担当理事によるあいさつの後、早速ビデオが開始された。使用されたビデオは日歯生涯研修ライブラリーNo106「歯内療法における正しい根管長測定」(東京都開業、吉田孝夫先生)。

その内容は、根管長測定法には、

- 1) 手指の感覚による方法
- 2) レントゲン写真による方法
- 3) 電氣的根管長測定装置による方法

があるが、3)のエンドメーターをより効果的に用いる方法として、エンドテープ法がある。

エンドテープ法は、ファイルにエンドテープを巻きつけて用いる方法で、

- ① 口腔内粘膜電極を必要とせず、操作性が優れている。
- ② 根管内に血液、膿汁、その他の電導性の良い物質が充満した状態でも精度の高い測定ができる。

ビデオの後の解説は有吉洋学術委員会副委員

長が行ないその内容は、

- 1) 感染根管、抜髄根管、外部吸収、内部吸収ありの多様な病態を一様に処置すべきではない。
- 2) 根管形成にあたっては機能咬頭を落とし、近心の根管壁を落とし、なるべく直視できやすく操作しやすい便宜形態をつくる。
- 3) 病的な組織がすぐ下にある感染根管では、感染菌質を完全に除去して、緊密に根充し、健全な組織がすぐ下にある抜髄根管では、できるだけ細いところ(生理的根尖孔)で歯髄を切断し、あまり加圧せず、根充すること、オーバーインストゥルメントに気をつけることが重要なポイントとなる。

その他

- 4) 側方加圧根充法
- 5) 彎曲根管への対応
- 6) 根吸収歯への対応
- 7) 穿孔歯への対応
- 8) 水酸化カルシウム療法
- 9) 根末完成歯に対する対応
- 10) 歯周疾患歯への対応
- 11) 槌状根歯への対応
- 12) ダウエルコアとの関連と盛り沢山の内容であった。

最後に、歯内療法に関しての社保解説を、小田和人社保担当理事が行なった。

(学術委員 菊川明彦)

≡≡≡ 医院経営の発展の為に

≡≡≡≡≡≡ 税務説明会

平成7年1月27日(金)熊本県歯科医師会館において、東・西税務署の主催により「平成6年分確定申告説明会」が行われました。



当日は会員の先生方の出足が心配されましたが、朝からの厳しい冷え込みにも拘わらず予想をはるかに上回る多数の参加で、納税の義務という重要さと医院経営の発展に対する関心の深さを感じました。

説明会は、西税務署の岩本信二郎氏(総括国税調査官)により平成6年分の税法改正をはじめとし、事業所得、事業外所得などについての留意点の話があり、中でも医業所得については、まだ私

たちの認識不足を改めて実感いたしました。その他、我々歯科医師会の互助年金の件についても得るものがあったと思います。

そして最後に中根会長をはじめとする数々の先生方から雑所得や一般経費などについての質問もあり、学ぶべきところの多い説明会でありました。



(医療管理委員 松本真典)

—— よろこびの声 (在宅診療を受けられた患者・家族のアンケート調査より) ——

- ・在宅の待つ治療が受けられることは、患者にとって大変嬉しいこと。又、協力して下さる医師の先生、又、来て下さる看護婦さんに心より感謝したいと思います。大変有難い制度で、願わくば今後、近い将来に、患者が楽な姿勢で治療が受けられ、又、先生も仕事がしやすいように、歯科と同じような椅子のようなものを訪問車にも設置出来たら如何でしょうか。
- ・訪問治療が出来ることを知らなかったと

ころ幸い保健婦さんから知らされて手続きをとりお願いしましたところ、直ぐお見えになり、自宅で然もベッドの上で機械を持ち込み治療を受け今では固いものまで食べられるようになり生き返ったようです。本当に感謝しております。又、私が貧血のため医師から抜歯はとめられていたもので、歯科の先生とかかりつけの医師と連絡をとられてもらい何から何まで行き届いた心づかいありがとうございました。

マネキン相手に真剣!汗だく!「救急蘇生法講習会」

去る平成6年11月15日(火)、16日(水)の両日にわたり、救急蘇生法講習会が学術委員会、医療管理委員会の主催で行われました。両日合わせて160名を越す参加者で会員の意識の高さがうかがえました。

ここ数年ビデオ、解説、実習のパターンが定型化してまいりましたが、マンネリ化を防ぐためにも本年は新しいビデオ「歯科診療室における救急処置」(アルファメディカル株式会社、日本歯科大学歯科麻酔学教室監修)を使用しました。このビデオが好評で「どこから出しているのか」との声がいろいろなところで聞かれました。

その内容は

- ①神経性ショック
- ②過換気症候群
- ③即時型アレルギー
- ④アナフィラキシーショック
- ⑤エピネフリン過敏反応
- ⑥狭心症

のそれぞれの特徴的な症状とそれに対する処置法を、

- ⑦高血圧症の患者に対する注意点
- ⑧気管内吸引の場合の処置

を臨場感あふれる俳優の演技のもとに説明しています。



モニターを見ながらの心臓マッサージ

ビデオの後の解説は学術委員の菊川(15日)と松永(16日)が行いました。

解説では比較的頻度の高く、その処置がまっ

たく逆になる(酸素をあげるか、あげないか)過換気症候群と脳貧血の鑑別の要点などビデオの補足を行い、そのあと実習の要点について述べました。

実習では例年通りマネキンを使って気道確保、人工呼吸、心臓マッサージの練習を行なった。思い通りにモニターの目盛りが上がらない人、人工呼吸と心臓マッサージのタイミングがチグハグでうまくあわない人など様々でしたが、皆さん真剣に汗だくになって取り組んでおられました。やはり「疲れた」と言うのが参加者共通のようでした。



2人1組になっての心臓マッサージと人工呼吸

マネキン実習を終えられた方は各自血圧測定、静脈確保の実習、救急薬品の交換に移られました。

今回の反省点としてはビデオと解説に時間をとられ過ぎ、本来の目的である実習がバタバタしてしまい、もう一つ集中できなかった感がありました。進行上の手際の悪さを申し訳なく思っております。

この反省をふまえてマンネリにならず、いかに効果的な実習にしようか、来年以降への課題として取り組んでまいりたいと考えています。会員の皆様の忌憚のないご意見をお待ちしております。

(学術委員 菊川 明彦)

熊本市歯科医師会における 歯科保健医療福祉事業

現在熊本市歯科医師会では歯科保健医療福祉事業を数多く行っています。

今回この事業を一覧表としてまとめてみました。

8020イン熊本市

厚生省ならびに日歯が提唱する8020運動を推進するため、母と子のよい歯のコンクールに8020表彰をかみ合せ広く啓蒙活動を行っている。

a. 母と子のよい歯のコンクール

対象…………… 熊本市民

実施時期…… 5月

熊本市の5ヶ所の各保健所・保健センターより10組を選出し、その中より優秀者2組を選出。

b. 8020表彰

広く熊本市民より80才以上を対象とし、各保健所・保健センターにて、30名を選出し表彰を行う。

衛生週間歯科検診

衛生週間時に広く熊本市民を対象として、歯科検診及び相談等を行い、歯科啓蒙活動を実施している。

対象……………熊本市民

実施時期…… 6月衛生週間2日間

実施場所……市役所

熊本市歯科医師会及び熊本県歯科衛生士会の協同により実施。

衛生週間一斉歯科検診

衛生週間時の1日間だけ本会会員の全診療所を開放し歯科無料検診、相談等を実施している。

対象……………熊本市民

実施時期…… 6月衛生週間1日間

熊本市歯科医師会会員の全診療所に於いて実施。

熊本市民健康フェスティバル

熊本市には、熊本市保健医療専門団体連合会(13団体、略称一医専連)を設置しており、本会の事業に於いても医専連の中での協同事業が多い。

健康フェスティバルの歯科コーナーでは、歯科検診、相談指導、在宅者歯科相談、技工士会において展示等を実施している。

平成6年度全来場者数13,500名、歯科コーナー552名

対象……………熊本市民

実施時期……熊本市民健康推進月間、
10月の2日間

実施場所……熊本市総合体育館

実行委員会……熊本市、熊本市保健協議会、熊本県医師会、熊本市医師会、熊本市保健医療専門団体連合会、熊本日々新聞社

医療シンポジウム

医専連の中で毎年健康に対してテーマを定め、歯科の立場から啓蒙を行っている。

対象……………熊本市民

実施時期……熊本市民健康推進月間、
10月の1日間

実施場所……熊本市青年会館

熊本市保健医療専門団体連合会(13団体、略称一医専連)により実施。

市立幼稚園巡回検診フッ素塗布

熊本市立幼稚園(7園)の全園児に対して検診を実施し、希望園児(90%)に対してフッ素イオン導入を年2回実施している。

尚、母親に対して歯科教育を実施している。

対象……………希望園児

実施時期……年2回、7園

本会委員会及び熊本県歯科衛生士会、熊本県歯科衛生士専門学校により実施

市立小学校巡回指導

市立小学校を輪番にて毎年、歯科巡回指導及び歯科講話を実施している。

対象……………9小学校(輪番)

実施時期……9、10月

本会委員会とライオン株式会社福岡支店とで実施

国保制度推進月間歯科相談

熊本市国保制度推進月間(11月)に熊本市国保課の依頼により3日間歯科検診、相談を実施している。

対象……………熊本市民

実施時期……11月1日より3日間

実施場所……市役所

本会委員会及び熊本県歯科衛生士会により実施

熊本市職員歯科検診

本会会員の協力診療所に於いて、熊本市職員及び家族に対し、年間を通じて歯科検診及び口腔がん検診等を実施

対象……………熊本市職員及び家族(約2万人)

実施時期……年間随時

実施場所……本会会員協力診療所
(150診療所)

事業所歯科検診

事業所の近隣歯科診療所に依頼し、事業所職員の歯科検診、相談などを実施

対象……各事業所職員

実施時期……年間随時

本会会員診療所と熊本県歯科衛生士会により実施

熊本市在宅寝たきり老人等歯科保健推進事業

超高齢化社会に於ける歯科保健対策事業(8020運動も含む)の一環として、医療の谷間にある在宅寝たきり者に対して歯科保健、医療、福祉を提供し、その実績に対する市民の評価は多大なものがある。

又、本事業を円滑に推進すべく年1回の運営協議会、月1回の評価委員会、年1回の市民向け研修会及び実務担当者研修会、シンポジウムを開催している。

又、ADL状況に於いても確実に実績が上がり、アンケート調査では感謝の声が多数寄せられている。

対象……………家庭において寝たきり状態にある40才以上の市民で歯科医院等への通院が困難であるもの

実施時期……年間随時

熊本市の委託事業として平成3年度より実施している。なお実施主体は熊本市、事業の運営は本会である。

熊本市(保健所、保健センター)、本会会員協力医(140名)熊本県歯科衛生士会により実施している。

平成5年度 実績訪問者実数195名

検診、治療及び指導 延べ訪問回数1083回
訪問看護 182回

在宅歯科保健推進事業研修会

在宅歯科保健推進事業を円滑に行うべく、医師会、看護協会、保健婦、ヘルパー、歯科衛生士会、本会協力医により、一般市民向け研修会、シンポジウムを実施している。

対象……………熊本市民

実施時期……年1回

熊本市の委託事業として本会が実施

実施時期……年間随時

熊本市の委託事業として本会が実施

歯科啓蒙活動、広報

平成6年10月より11月まで8回にわたり、地元熊本日々新聞の健康欄に歯科に関する啓蒙記事を連載した。

対象……………熊本県民

実施時期……平成6年10月～11月

熊本市歯科医師会単独実施

長寿の里サービスセンター歯科診療

熊本市は福祉施設サービスセンター「長寿の里」を平成5年に開設、それに伴い施設内に歯科診療所を設置した。

本会は施設内歯科診療所運営を委託され、歯科医師1名、歯科衛生士2名を雇用し、センター利用者に対して歯科保健、診療、相談等を実施している。

利用者に対しては評価が大であり、隔月の運営委員会、月1回の検討会を実施している。

対象……熊本市在宅者

熊本市民健康講座

熊本市民の成人に対して健康の維持、増進をはかる目的のため、医療関係各分野からの講座を実施している。

対象……熊本市民

実施時期……7月～11月まで

熊本市医師会の事業の中で本会は歯科分野を担当

(関 剛一)

よろこびの声（在宅診療を受けられた患者・家族のアンケート調査より）

・14年間、何回か義歯を作っていただきましたがどれも合わず寝たきりになりましてあきらめて居りましたが、保健婦さんにすすめられてもう一度お願いしたいと思って申し込みをしました。下に1本だけ歯が残っている状態で、食事小さくきざんだ柔らかいものか、ミキサーにかけたものしか食べられませんでした。上下義歯を入れていただき、10歳位若くなりまして鏡を見て大変喜んでおります。又、食事家族と同じものが食べられる様になり、14年振りに筍を食べて、大変感激して致しました。

往診をして下さった先生を始め、皆様方に心より感謝致します。ありがとうございます。私共の様な家族が、もっともっと増える様に皆様方のご活躍を心よりお祈り致します。

・親切に病人に接して戴き、本人もリラックスして大変喜ばしく思いました。発音もしわかりやすくなり食物もかむ喜びを再認識し笑顔で看護の方に接しうれしく存じました。病人は勿論私も老年齢となりこの制度の有難さを痛感しております。

委員会だより

学校歯科委員会

歯ミガキ巡回指導

平成6年10月26日から10月28日の3日間保健指導及び歯磨き体操が9校で実施されました。

歯科保健の関心は、歯科保健衛生思想の普及向上によって年々高まってきていると思います。熊本市歯科医師会では、歯科疾患の発病が生活環境並びに生活習慣と密接に関連していることを重視し、「歯及び口腔に関する保健指導」を行なって、歯磨きの定着化を図る目的で、毎年「歯ミガキ巡回指導」を行っています。

平成6年度は、10月26日から10月28日までの3日間、熊本市教育委員会の協力のもと、ライオン歯科衛生研究所から、堤雅子講師と上田訓子講師をお招きし、保健指導及び歯磨き体操を下記の日程で9校で実施しました。

各学校では学童達が体育館に集合し、校長先生を始め養護の先生方も熱心に話を聞かれ、歯ミガキ指導に協力をされていました。尚、ブラッシング法はスクラブ法(スクラッピング法)の指導を行っています。これは小学生は手首の回転がなかなかスムーズに動かすことが出来にくいので、歯頸部

時間 月日	午前		午後
	9:45~10:30	11:40~12:55	2:10~2:55
10月26日(水)	高橋小 全学年 199名	城山小 (5年を除く) 500名	小島小 全学年 276名
10月27日(木)	松尾西小 全学年 93名	松尾北小 全学年 12名	松尾東小 全学年 82名
10月28日(金)	帯山小 1~5年 862名	託麻原小 1~3年 484名	秋津小 全学年 808名



指導を受けながら熱心に練習する子供たち

の食物残渣(歯垢)が取れていないという理由で、横磨きの一種であるスクラブ法を提唱しています。歯ミガキ巡回指導後は、各学校で練習が必要だと思えます。

私も松尾東小学校の「歯ミガキ巡回指導」に参加させていただきました。松尾東小学校は、小規模校の部で、全日本健康推進学校表彰(すこやか奨励賞)に選ばれた学校で、学校全体で歯ミガキ体操に取り組んだり、児童と栄養士と一緒に栄養バランスのとれた給食の献立を決めるなど、学校ぐるみで活動されている模範校でありました。

「歯ミガキ体操」は四年前から毎日給食後「手のひらを太陽に」の音楽が放送されると児童全員が歯ブラシを持ち、歯磨きを行っているとの事でした。

今回、初めて「歯ミガキ巡回指導」に参加させていただきましたが、改めて小学校でのブラッシング指導の大切さを実感しました。

(村上 辰郎)

委員会だより

健康的なライフスタイルの形成をめざす 学校保健

平成6年度第36回熊本県学校保健研究協議大会が、標記の大会主題で平成6年10月28日(金)・29日(土)の両日熊本県玉名市の玉名市民会館・玉名総合庁舎大会議室他で「基本的な生活習慣の確立を通して」をテーマに開催されました。

熊本市歯科医師会では、学校歯科委員会の成松



理事他全委員が玉名総合庁舎大会議室で開かれた学校保健部会に出席して参りました。

学校保健研究協議大会の趣旨は児童生徒の健康な身体とたくましい精神力を育成するために、学校・家庭・地域社会の連携による学校保健安全のあり方やその実践活動上の諸問題について研究協議を行ない、学校保健の充実に資すると言うものです。参加者は幼稚園・小学校・中学校・高等学校及び特殊教育諸学校の教職員・養護教諭・学校医・学校歯科医・学校薬剤師、市町村教育委員会職員及びその他多数でした。

学校保健部会の協議課題は「学校保健～生涯健康をめざす学校保健の進め方」で、趣旨は「生涯にわたって健康的な生活を営むため、歯を大切にす態度や習慣を育てる学校保健活動の在り方について研究協議する」と言うものでした。

協議内容は「歯や口腔を大切にす態度や習慣

を育てる保健教育と保健管理について」、「自己管理能力を育てる歯科検診と健康相談の進め方について」、「歯の健康教育を効果的に行なう組織活動について」でした。

次に研究主題の発表があり、「自分のからだをみつめなおし、大切にす健康教育を求めて～歯列模型づくりの学習をとおして～」と言う主題で鹿央町立山内小学校養護教諭の酒井純子先生が学校歯科医の指導による個人別歯列模型作り・カリオスタットによるむし歯予測検査・口腔写真撮影ならびに児童に対する歯に関するアンケートの実施等について発表されました。また、「組織活動を通したむし歯予防への取り組み」と言う主題で、菊陽町立武蔵ヶ丘北小学校養護教諭の後藤小夜子先生が熊本歯科技術専門学校生によるブラッシング指導教室の開催、おやつづくり教室、学校歯科医師による菊陽町学校等保健委員会や保護者への齲蝕予防講話・学校への洗口場並びに歯ブラシ保管庫と鏡の設置等について発表されました。

その後指導助言者の立場から、熊本大学教育学部助教授の松本敬子先生が「お二人の研究によせて～今後の歯科活動」についてご自分の経験を踏まえて、以前は手足洗場と呼ばれていた場所に歯ブラシ保管庫を設置して洗口場と呼ばせるような意識の改革をし、昼食後ブラッシングを出来るようにした例。また、養護教諭だけではなく学校歯科医師や一般教諭と共に行なう学校保健活動の活性化と継続性についての講義や、齲蝕予防についてのコンピューターの利用等の講演がありました。その後熊本県歯科医師会理事の合沢康生先生が「お二人の研究によせて～歯科医師の立場

委員会だより



からみた学校歯科保健」についての講義やスクラブ法によるブラッシングの方法や、歯列模型作りの石膏注入時にはマッサージ用バイブレーターを使用すれば、気泡の少ない模型が出来ると言った助言がありました。最後に「出来た歯列模型を学校でどのように活用するのか」、「学校給食では栄養や摂取カロリーだけでなく顎の発育を考えた献立は考慮されているのか」、「保護者に対する歯牙清掃や顎発育に対する啓発運動はどの様になされているのか」と言った活発な質疑応答のあと盛況のうちに研究協議会は閉会式を迎えました。

(分山 和男)

は口腔衛生についての講演へと室を移動した。

フッ素イオン導入は希望者のみであるが、フッ素による歯質の強化はマスコミ等で十分理解されているのかほとんどの園児が参加した。

又、口腔衛生委員による講演では、8020運動の原点は出生前つまり妊娠中の母親の歯に対する関心度がいかに大切かを指摘し、栄養学的な面から精神的なものも含め発生的な段階を説明した。

次いで、口腔衛生というものは一生を通じ行なうものであり、母親の果たす役割は重大なものであることを認識していただきたいと力説した。

講演の内容はむし歯の発生のメカニズムから砂糖の摂取量、おやつとの与え方等の食生活面、フッ素の効用、正しいブラッシングの方法、乳歯から永久歯への交換期の重要性等について説明した。

また講演終了後も父母から矯正治療の時期やフッ素の安全性についても質問があり口腔に対する関心度が高いことが伺えた。

(岡本 寛)
(斉藤 忠継)

口腔衛生委員会

市立幼稚園におけるフッ素塗布

平成6年12月6、7日の両日、2回目のフッ素塗布が市立7園(一新、五福、楠、川尻、碩台、向山、古町)にて行なわれました。

まず、衛生士学院の生徒さんにより歯垢を綿棒で染め出し、父母と一緒に歯みがき状態をチェックし、取り残したプラークを確認しチャートさせた。次いで、染めだされたプラークを正しいブラッシングで清掃させ手鏡で確認させた。

そこで、園児達はフッ素イオン導入へ、父母達

委員会紹介

質問事項

- 1) 開業場所
- 2) 家族構成
- 3) 最近感動したり考えたりすること
- 4) 委員会に所属しての感想
- 5) 歯科医師会に期待すること
- 6) ストレス解消法

学術委員会



担当理事 添島 正和



- 1) 熊本市安政町2-26
- 2) 妻 三枝
長女 珠 央(小1)
次女 麻貴保(2歳)
- 3) 子供の成長を観るにつけ、環境の大切さと、人間の学習能力の高さに心打たれています。
- 4) 歯科医師という立場からすれば、非常に自分のためになり、やり甲斐のある仕事だと思います。
- 5) 良質な医療を提供できるように、保険点数のアップをと言いたいところですが、今の政党の基本方針も消えてしまった政治に期待するよりも、視点をかえて、自分たちの力と行動で、より良い医療の提供を行ない一般市民へのアピールを考えてはどうでしょう。
- 6) 弱い者いじめのゴルフをして、ニギリに勝ちまくること。



川崎俊輝委員長

- 1) 熊本市帯山7丁目17-45
- 2) 妻 ひとみ
長女 加奈(小3)
次女 絵理(小1)
- 3) ここ1年の社会党の優柔不断さと、その類の政治家の政治決断という名のもとで決まる私達の診療報酬の不可解さ。
- 4) 皆さん、前向きな考えを持った人ばかりで、よい刺激になってます。
- 5) 私達の将来を、政治献金などで官僚や政治家に託すのではなく、患者さんへの情報公開などを、積極的におこない、世論を変えていく事が大切だと思います。
- 6) ゴロ寝



有吉 洋副委員長

1) 出水1-1-10

2) 妻 千尋
長女 萌

3) スタッフから尊敬されるリーダーになるのは難しいが、スタッフに仕事への誇りを持たせるのはもっと難しいとつくづく思う。

4) 新メンバーで若返り、私たちのためにも張り切っています。

5) テレビ、週刊誌等での歯科叩きが最近目立ちますが、会として何か対応できないのでしょうか。

6) ストレスを溜めないこと、何時も自分をエネルギーギッシュにすること。



松永 久委員

1) 熊本市本荘6-4-4

2) 妻 みゆき(31才)
長女 亜由美(3才)
次女 友里恵(1才)

3) 昨年2月に父を亡くしましたので、家族と健康の大切さ

4) 添島理事を始め、委員会のメンバーの先生方の診療レベルの高さと、温かい人間性に驚いています。

5) 活発で明るい委員会活動と、若い先生方も含めて、会員全員の先生方にとって、もっと有益な会になる様に希望します。

6) 家族との団らん



中原 孝委員



1) 熊本市楠4-3-18

2) 妻 貴美子
長男 浩平(3才)
次男 大介(1才)

3) 「謀略の大中華経済園」(藤井昇, カップブックス)天安門大虐殺はウソ。実際は一人の死者もなし。I BMはすでに中国全土に販売網を完成。などの事実をあげ、米国の中国進出が想像以上に進んでいる中、日本が政情不安を理由に手をこまねいては取り残されると警告。中国の見方が変わる名著。

4) 同世代のメンバーが一気に増えたのでリラックスモードになりました。仕事は頑張りたいと思います。

5) 世間へのアピール。

6) リラックスモードからか、最近飲んで「きれる」ことが多くなりました。ストレス解消になっているのかな。



菊川 明彦委員

1) 熊本市若葉1-36-18

2) 妻 幸栄
母 洋子

3) ボーットしている間に立派なおっさんになってしまいました。

今やりたいことは後でもできると思っていた昔とは違い、今できる事は後にはできなくなるものの方が多くなったような気がして、唯々焦るばかりの毎日です。

4) 学術とは縁遠い私ですが、皆様の足手まといにならぬ様、色々勉強させて頂きたいと思っています。

5) 対外的にも、もう少し意見の通る力を貯えるべきです。

6) 最近の水泳、温泉、サウナ等裸になる事ばかりです。



渡辺 猛士委員

1) 熊本市九品寺6-1-10

2) 妻 くみこ

柴犬のシバ

(患者さんが産まれたてを置いていった)

3) 日本の歴史の中で恐らく一番輝いていたであろうこの十年間を自分が生きてきたことに特別な意味を感じています。

4) 勉強熱心な先生ばかりなので圧倒されています。

5) 歯科界を取り囲む環境が大きく変わっているのだから、発想は常に新しくしてもらいたい。

6) 自分と生活環境や職業、世代が異なる人と付き合う。その分同業者との付き合いが希薄になり、皆様にはご迷惑をおかけしております。



清村 正弥委員

1) 熊本市武蔵ヶ丘5丁目13-15

2) 妻 真由美(美人)

長女 沙織(8才)

次女 未来(5才)

3) 最近、ギックリ腰をやりまして、あらためて五体満足で働けることの、ありがたさが身にしみました。そう

いう訳で最近では武蔵ヶ丘に籠りまして、仙人のような生活をつづけてまいりましたが、そぞろ、麓の方が騒々しくなってきたので、早く悟りを開かねばとあせております。

4) 理事をはじめとしてみなさんのレベルが高く、委員会ではいつも「なぜ自分はここにいるのだろうか?」と呆然としております。

5) もっと庶民に積極的にPR(保険点数の現状etc)した方が、よいのでは…。

6) 私がそう言うとなだれも信じてくれませんが、なんといっても女房、子供とたわむれるのが一番のストレス解消です。



小島 博文委員

よろこびの声(在宅診療を受けられた患者・家族のアンケート調査より)

・歯が痛くても病院に行くことができず困り果てていましたが、訪問治療を受けほんとに有難いことだと思いました。お出での方々は、てきぱきと手際よく親切に頂きました。熊本一円を訪問なさるのだから無理な注文とは思いますが、歯痛の激しい時に少し早めに対応頂けるならと思います。

・ディサービスで一緒の方々からあまりいいようには聞いておりませんでしたけれど、私の場合はとてもいい先生にきていただいて感謝いたします。私の母の様な場合でも自宅にいて義歯が

できる等思ってもおりませんでしたので、もっと広く知っていただいたら助かると思われる方が多いのではないのでしょうか。

・大変感謝の一言につきます。高齢(99才)のため、歩行もままならない状態でしたので、家で治療を受けられる事は、大変家族にとって助かりました。先生始め衛生士の方々もよく接して下さいました。本当に有難うございました。又、寝たきり老人・高齢者を世話している家族にとっては、とても有難い制度だと思っております。

「ブレードティース人工歯」

松永 久

はじめに

総義歯をはじめとする多数歯欠損の義歯補綴は歯牙喪失により低下した咀嚼、発音を含めた顎口腔機能の回復を目的としている。機能面での回復においては咬合、咀嚼圧の負担を歯槽堤粘膜というきわめて弱い組織にほとんどゆだねなければならない。そこで我々は床下粘膜への咬合力負担の軽減を必要とするが、そのひとつのファクターとして人工臼歯があげられる。今回私はその中でブレードティース人工歯を取り上げてみたい。

ブレードティースの特徴

人工臼歯においては一般的にもちいられる解剖学的人工歯と、本来の歯牙とは異なった形態の機械的人工臼歯とがある。後者においては現在、Sosin-Abe Posterior Bladed Teeth (以下S-Ab,と略す)、LevinのLingual Bladed Teeth (以下Levin bと略す)、その他ブレード部のみを持ったMulti Bladed Cusp (以下Multi b,と略す)等のブレードティースがある。

ブレードティースの特徴としては

1. その名の通り咬合面にブレード(刃)形態を持つ。
2. 咀嚼機能のより快適な回復、すなわち少ない咬合圧で食塊を咀嚼出来る。
3. ほとんどの臨床的状況に対し両側性平衡咬合に配列できる。(咀嚼時の義歯の安定)
4. 床下粘膜の保護等があげられる。

S-Ab,は上顎臼歯に対しニッケルクロムにより

作成され、major cutting blade,とlateral wing bladeの2枚の弧形の刃(blade)が交叉した形になっている。一方下顎臼歯はブレードに合わせた形態でレジンのオクルーザルテーブルとなっている。

(図1)

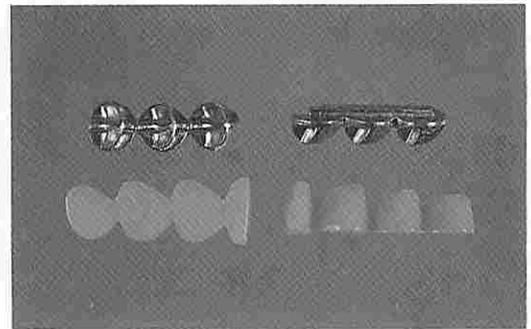


図1 S-Ab,

Levin b,はS-Ab,をそのまま小さくしたbladeをコバルトクロムにて作成し上顎第2小臼歯及び第1,第2大臼歯の機能咬頭に利用したものでリングライズド・オクルージョンを付与出来るように作成してある。咀嚼能率はS-Ab,に較べると落ちる。(図2)

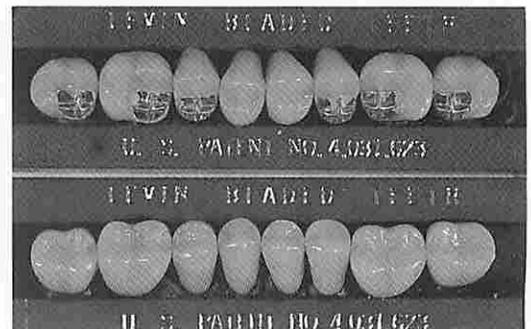


図2 Levin b,

Multi b,はLebin b,におけるブレード部と同じ様な形態をしており、その材料はステンレス鋼で作られたものと、プラスチックパターンで作られたものがあり、咬合様式をある程度自由に付与することが出来る。(図3)



図3 Multi b.

Clinical Case

[Case 1]

79才女性、初診時7|6に残存歯があるも保存不可能のため抜歯、Full Dentureへ移行。顎堤の形態は不良ながら、肉類を好み何とか嚙めるようになりたいとのこと。顎関節頭はパノラマX線写真上で左側が反対側に較べ約半分の大きさでありゴシックアーチ描記においても左側への顎運動制限が見られる。以上のことから顎堤及び顎関節への負担軽減も考慮し、S-Ab,を選択。術後約3年6ヶ月経過。(図4~7)



図4 Case1初診時上下咬合面観、上顎歯牙はExt.下顎の顎堤は劣形



図5 S-Ab,を用いた義歯セット



図6 義歯咬合面観、顎が小さいためブレードは遠心部を1つ削除



図7 ブレードによる下顎磨耗面はアマルガムを充填、不良な顎運動がうかがえる

Study

[Case 2]

59才女性、初診時左下歯牙の動揺を主訴に来院。同部は重度の歯周病により抜歯、Full Dentureへ移行。顎堤の形態は不良。前者のごとく肉類を好むとのことでS-Abの使用を考え治療用義歯に応用したものの舌感がよくないとのことで、結局Levin bを選択。術後約2年6ヶ月経過。(図8~12)



図8 Case 2 初診時左下白歯は保存不可能



図9 抜歯後の上下顎堤の状態



図10 治療用義歯にS-Abを配列、リップサポート等の変更を行いながら様子を見るが舌感が悪いとのことでこれは断念



図11 Levin bを用いた最終義歯

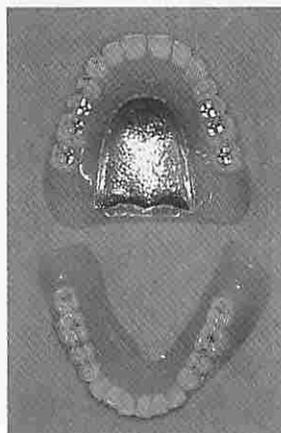


図12 その上下咬合面観、咀嚼状態は良好

[Case 3]

63才男性、初診時図13のごとく歯牙及び歯列の崩壊が見られる。結果的に上顎に残存歯が多くブリッジにて修復、下顎はSingle Dentureとなる。下顎の受圧条件が悪いため、多少なりとも顎堤の保護を考慮し上顎機能咬頭にMulti bを用いた。術後約2年6ヶ月経過。(図13~17)



図13 Case3初診時正面観、咬合の崩壊がうかがえる

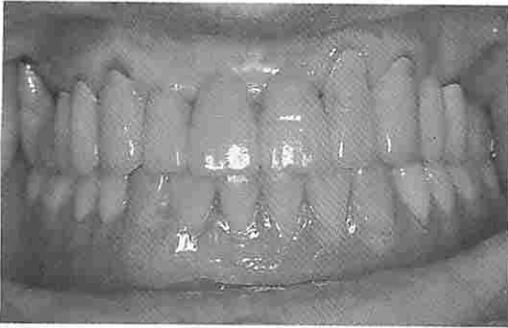


図14
上顎は暫間被覆冠、下顎は治療用義歯にて咬合の再建を行う



図15 最終補綴物set



図16
上顎第2小臼歯及び第1、2大臼歯機能咬頭にMulti bを用いる



図17
下顎臼歯咬合面の磨耗、このケースは下顎の受圧条件が悪く顎堤の保護をより重視するためメタルによる補修は行っていない

終わりに

昨今の歯科界では8020運動が推進され、治療自体もcureからcareへと流れ行く中で、将来歯牙欠損数は確実に減少していくものと思われる。しかしながら現時点においては総義歯を含めた多数歯欠損の症例が数多く存在し、補綴処置が必要とされる。有床義歯作成においてブレードティース人工歯の応用は術者サイドから見れば、機能時における義歯の安定と顎堤の保護、患者サイドからは良く噛めると言う点で大きな有用性がある。

また、治療はそれを受ける方々からのニーズによって成り立ち、補綴物は術者の知識と技術の結果として現われるものである。金属床総義歯が特療に取り入れられたことは良いことであると思うが、治療費の設定が、用いられる金属の種類により決められることに私は大きな疑問を持つ。

アウトドアライフ

有田 俊昭



ここ数年、アウトドアブームで阿蘇・九重方面に新しいキャンプ場がオープンしたり(余暇の利用が下手な日本人に、ただブームだけでこれだけ開発するのは乱開発と思うが)、キャンプ関連グッズを売る店も増え、不振を続けていた自動車業界にもRV車という救世主が現れ、近頃熊本の市街地でも非常に多く見かけるようになりました。

私もブームに乗った訳ではありませんが、10年程前よりキャンプを始めた1人です。最初の頃は地獄のキャンプ場によく行きました。何の道具もなく、あるのはドーム型のテントのみ。あとは家庭にある物を代用品として車いっぱい積み出掛けていましたが、現在では不自由しないだけのキャンプ用品も揃ってかなりの品数になりますが、コンパクトにまとまり車の中でも場所を取らなくなりました。

また、キャンプを始める切っ掛けは結婚を期に家内がアウトドア派ということもあって、ファミリーキャンプでもやろうかということになりました。8月の盆休みには必ず1泊か2泊阿蘇、九

重方面に行きます。家内が妊娠してしようが、子供が0才でも毎年恒例の我が家の行事なので全員参加でこれまでやって来ました。そのうち子供たちが「もう行かない」という時期が必ず来るとは思いますが、それまでは毎年ファミリーキャンプを続けていきたいと思っています。ほんとうは秋のキャンプが一番いいのですが、思うように時間が取れずに行けないのが残念です。

この10年のキャンプの中で一番印象に残っているのは、平成3年の九重の牧場でのオートキャンプです。ここは一般にキャンプ場として公表しておらず、たまたまドライブの途中に休憩を取ったら草原の一部に焚火の跡があり、どうもキャン



ブをやっているのではないかと牧場の人に尋ねたところ、自由に使ってもらっていると言う事だった。早速その年の盆休みはここにしようということになりました。いざキャンプを始めようとする今までは一寸勝手が違います。普通のキャンプ場では水とトイレの心配をする必要はありません。ところが、ここは水もトイレもないただの牧場です。幸い水は近くに小川が流れていてこれを利用、トイレは牧場の簡易トイレを使わせてもらうことになった。水とトイレの確保さえすればあとは何も心配はありません。早速、木陰にテントとタープを張り、生活の場を作ります。子供も出来ることは全部一緒にやります。テントの設営が終わるといよいよ昼食です。家庭で食べたら何てこともないものが、こういう所で食べると非常においしく感じるのは不思議です。午後からは、野山を散歩したり、小川で水遊びといった具合に自然を相手に時間を過します。子供たちもいろいろ工夫をして遊びます。



日が暮れるとあたり一面は真暗闇、たまに通る車のヘッドライトが遠くに見える程度です。その日は快晴のためか、夜空には満点の星、ほんとうに星を身近に感じ、手がとどくのではないかと錯覚するほどです。登山される方はこういう経験がたくさんあると思いますが、私は生まれて始めての経験で、自分たちが別世界に置かれているよう

な感じがしました。その時の夜空は今でも脳裏に焼き付いています。思い出に残るキャンプでしたが、翌年から使用禁止になったのが残念でなりません(私を含めた心ないキャンパーのせいでしょうか)。

キャンプでは自然の中で不便さを味わうことで人が生活をする、生きるということを知る原点回帰の場ではないかと思えます。だから苦勞もするし、頭も使わなければなりません。でも、そうすることで得られる感動や思い出は絶対に忘れるものではありません。これからも続けて行きたいと思っています。

家では何にもしない私でも、キャンプとなると火を熾し、テントを張り、水の準備と男のやる仕事が多くなります。子供たちも「お父さんがいないとキャンプが出来ないね」と一応言ってくれます。会員の先生方も日頃診療に追われ、診療後も会の仕事、夜の町etc…。非常に忙しくて家族に接する機会が少ないのではないのでしょうか。この際、一度キャンプに行かれて家族とふれあいを持たれてはいかがでしょうか。

趣味のコーナー

「グランブルーの世界に魅せられて」

鳥取 孝治



何故スクーバダイビングをするのかと一口に言いますと別世界が簡単に、体感できるからだと思います。例えば透明度が高く魚影の濃い海やエキゾチックな地形、想像したこともない様な生物、海中での独特な光と影の躍動と美しい青(グランブルー)などです。

水中では、全ての色彩にブルーが強くなっていますから、カメラのストロボやビデオのライトなどを当てて、初めて本来の色彩で見ることができます。特に夜の海での撮影は神秘的で鳥肌が立つ程です。もう一つの魅力としては、海中でのダイバーは地上で言う鳥だと言うことです。海底ではない中層を魚のように泳ぐ時はまさに空を飛んでいるような感覚です。又、中性浮力(水中で浮きも沈みもしない状態)が確保できれば無重力状態が体感できます。技術的に上達すると、ドリフト

ダイビングと言って潮流を利用して潜水します。するとこれによって長い距離を楽に潜れます。徳之島では2km位移動しました。まさに海中を飛ぶのです。潮流のエネルギーや、波のエネルギー、地球の躍動を安全に体感できる、素晴らしいスポーツだと思います。スクーバダイビングと言いますと、大半の方は漁と考えている様ですが本来のスポーツダイビングは、自然保護を主観として美しい海に接するのが目的なのです。日本ではごく少数の漁師が、潜水具使用の漁免許を取得しており追い込み漁などを行っています。以前、密漁としてのダイビングが横行していた頃、魚の血液の臭いによりサメなどの被害に会うことが多かった様ですが、スポーツダイビングではカメラやビデオを片手にストロボをたいて大型魚にも近寄っていく為、殆どのサメは近くにいても迷惑そうにして

趣味のコーナー

います。

漁師の話では、捕った魚を船に持って上がる時などに、海面までサメがついて来るそうです。サメとの駆け引きが出来るプロでも時々魚を盗られるそうです。いかに海中で血のしたたる魚を持ち歩くことが危険であるか解ります。つまりそう云う行為をしなければサメの危険性は殆どありません。

次に体的にはどうなのかという点でお話してみましよう。

当然ですが、技量に合わない条件での潜水は非常に危険ですが必要な少しの知識があれば、スポーツ経験のない女性にでも安全で十分に楽しめるスポーツですし、自然を知る為の勉強は

楽しく歯科医学に通じるものもあります。少々先の先入観や恐怖がある方でも乗り越えてみれば決して後悔しない感動がそこにあると思っています。

最後に私はスクーバダイビングを通じてまたひとつの価値観を得たと言っても過言ではないと思います。というのは人間の文明がどれほど自然と共存しているか疑問に感じ、自然界での人類の存在価値さえ疑わしいと感じています。日本の自然も今や危険な状態です。海や山の本当の美しさや、素晴らしさを知らない人が多い為、エコロジーも単なる流行で終わらないことを期待しつつ、皆さんにも自然の中で生かされていることを体感し、感動してもらいたいと思います。



一枚の写真



1) 氏名：安田直幸

診)：熊本市河内町船
津1960-11

自)：熊本市出町3-3-
1001

2) 近況

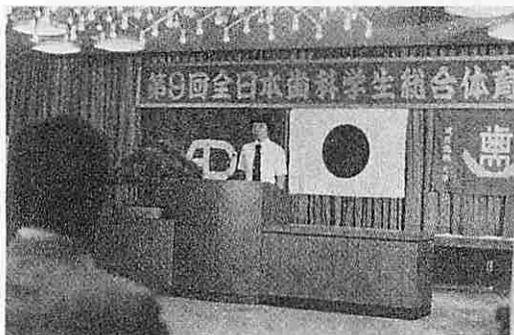
開業して10年以上経過し、このままでもいいのかいつも考えている状態です。

3) 近頃感じたりすること

6才と2才の男の子が居るのですが、2人が一人前になるまでもっと健康に気を付けなければと思います。

4) エピソード・思い出

昭和51年に第9回歯学体の主管をした時、実行委員長として開会宣言をしている時の写真です。



大学2年の時、準備委員長に指名され、第7回、第8回(九歯大)を視察し、各大学との連絡の為に全国を走り回ったことをなつかしく思いだし、特に第8回九歯大主管の時には委員長の岡村さんや、熊本出身住本さんには大変お世話になりました。宿泊する所がない時は委員会の人の下宿に泊まりこみ夜遅くまで酒を飲み、次の朝二日酔いで視察したこともありました。





1) 氏名：齊藤 朗

診)：熊本市中央街4-24

自)：熊本市壺川1-6-20

2) エピソード・思い出

熊本市歯科医師会主催のバレーボール大会でのスナップ写真です。この大会で中央支部は優勝しました。中央支部の先生御協力ありがとうございました。



3) 近況

最近ゴルフにこっています。



1) 氏名：西田宗剛

診)：熊本市清水町新地

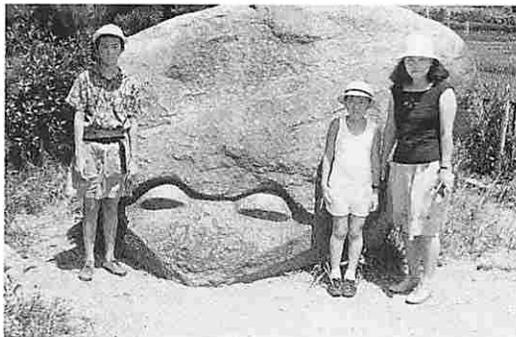
1831

自)：同上

2) エピソード・思い出

4,5年前のことです。8月の盆休みを利用して奈良飛鳥路を旅しました。奈良市内で1泊し、次の朝近鉄線樫原神宮前駅から自転車を借り、飛鳥の里サイクリングと洒落たのは良かったのですが、その日の奈良は熊本より蒸し暑く、

自転車を漕いで10分もしないうちに汗ダクダクです。子供たちとこの計画を企てた家内に文句たらたらと言っていたところ、猿石→欽明天皇陵→高松塚古墳と廻っているうちに、暑さにも慣れ歴史の上をサイクリングしている訳でありますから、面白くない訳がありません。ちょうどその頃に、この亀石に辿り着いたのであり



ます。このユニークな巨石に感激した時の1枚の写真です。その後、聖徳太子生誕の地と伝えられる橘寺や石舞台なども見れ、子供たちも私自身も又、家内も大満足の1日でした。現在、娘も高校生、なかなか家族旅行にも行けなくなりました。もう1度、行ってみたいものです。

2) 近況

肩は四十肩、頭は普段でもボーッとしているのに、高血圧でますます鈍ってきております。この先、どうなることやら…。

3) 感じたりすること

テレビリポーターと政治家(屋)が嫌いで、チャンネルを回してしまう。

かわら版「挨拶文」特集

広報委員会では平成3年5月よりかわら版をA3版一枚で発行してまいりました。各月のかわら版の挨拶文を今一度読んでみたいという要望がありましたので、今回、平成3年5月号から平成4年12月号までを掲載致します。

かわら版

平成3年5月号

主義、主張も今一不明で、ただやみくもに「オネガイシマース」と連呼するばかりの県議選、市議選もようやく終了し、市歯会の推せんした議員もほぼ当選したようですが、さて、これからどのように各議員の先生方が御活躍されるか楽しみであります。

我が歯科医師会の現状をふまえる場合、このかわら版に掲載した、「初診料、再診料の件と包括事項の件」を自他共に認識し、認識させて行くことが、基本的な重要事項と思います。新議員の先生にも知っていただきあらゆる機会をとらえて内外に訴え、知らせて行くべきだと思います。

平成3年6月号

先日“九州デンタルショー”(於福岡)を覗いてみました。117業者の出品展示で、会場は大変な賑わいでした。

各社独自の製品中、医療事務用コンピューター、光重合型レジンなどが、とくに目に付きました。

しかし、器具、器材の価格の高騰は確実であり、人材、人手不足を解消する省力化といった観点からの展示は皆無といえました。ただ「売らんかな」だけでなく、歯科界の抱えている問題点を少しでも解決する事を主眼においた展示会の開催を各業者に望みたいものです。

平成3年7月号

梅雨入りし、うとうしい日が続きます。体調を崩しやすい時期ですので、御自愛の程よろしくお願い致します。

いよいよ「在宅寝たきり者歯科診療」が始まります。いわゆる寝たきり者の場合、ほとんど放置されていたものが多く、その治療には物理的にも心理的にも言葉にいい表せない困難を伴います。

しかし、老人人口は確実に増えており、全国的にも在宅寝たきり者歯科診療の企画を実行に移す方向にある現実を踏まえ、会員ひとりひとりが、協力しあい、忍耐の気持ちをもって積極的に参加したいものです。

平成3年8月号

毎日、暑い日が続いておりますが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか？新聞によりますと、今年の梅雨はこの30年間で、二番目に長雨だったそうです。しかし、この長い梅雨も終わり、からりと晴れた夏がやってきました。

我が歯科界も、この10年間保険収入が全く伸び悩んでいますが、辛抱していれば必ずいい事があると期待しています。

平成3年9月号

せみしぐれも聞かれなくなり『ツクツクーショ』の聲が聞こえ出す頃になると親たちにとっては待ちに待ってた夏休みの終わり。

そのながい夏休みも終わりホッと一息ついていいる先生方も多いことと思います。海へ山へ子供たちに孫たちにひっぱり廻され夏バテもいいところだったなどと思われているのでは？

9月になり少しは過ごしやすくなってきました。ここで夏に使い果たしたエネルギーを充電させ、仕事に余暇に励みたいものです。

平成3年10月号

週末毎に台風が近づき、各地に被害を与えています。今年は台風の当たり年なのでしょうか？

先日の台風で被害にあわれた先生方には、御見舞い申し上げます。

さて、台風一過の秋空の下、子供たちの運動会が、各地で開催されています。我が子の頑張っている姿を見て、日頃かまってやれないことを反省しつつ、もう少しスキンシップの時間をふやさねばなあと思っています。

平成3年11月号

近年、若手の先生が古くから開業されている先生達の間にポンと入り、夜の8時、9時まで明かりを光々とガンガン仕事をされている状況が目につきます。

世の中には仕事の時短(週40時間の勤務)をめざし、労働条件を良くして行こうという中で、10時間以上も働いておられるようです。「地域住民の要望に応じて」、「開業資金の返済の為」と旗印は一見立派ですが、パラデンタルスタッフのこと、歯科医療のレベルアップ等のことはどのように考えているのでしょうか？

10年も20年も働きたい職場、労働環境を目指し諸先輩方が9時～5時の診療時間を確立しつつあったのに、現実はなしくずしに夜間診療になだれ込み、著しく歯科全般のレベルが落ちて、衛生士・技工士になりたいという声はほとんど聞かれなくなってきています。

目先の利益にとらわれることなく、50年後、100年後も自分の子供に対して歯医者、衛生士に、技工士になってもらいたいと心から言える歯科でありたいし、あってほしいし、あり続ける努力をして行きたいと思います。

平成3年12月号

湾岸戦争の終結、バブル経済の崩壊、宮沢政権の成立、普賢岳の噴火、台風19号などと1991年もまた賑やかなうちに終わりつつある。

歯科界は、解決されない諸問題が山積みされ、汲々とした毎日であったが、他の業界に比べると安定した1年であったといえるのではないか。大乱や大変のない事は、平穩無事ひいては幸せというべきであろうが、将来に向かって僅かでも上昇の気配の感じられる安定を望むのは、我儘な事であろうか？

平成4年1月号

昭和から平成と変わりはや4年。歯科の点数は平成の如く“平らか成り”だったようですが、今度の改正では2.7%アップだとか。ここ数年では高い方ではないでしょうか。

今年は「申年」「猿」といえば思い出せるのが『見猿・聞猿・言猿』で有名な木の葉猿。この猿達のように見ない、聞かない、言わないでは我々歯科界の発展はないのではないのでしょうか。広く世間を見渡し、聞くことは聞くが言うことは言うという精神をもって色々なことに対応しなければジリ貧に

なってしまうような気がします。色々な芸に挑戦しクリアしていく猿軍団のように向上心をもって(猿自身には向上心はないかも知れないが)体当たりしていかなければならないような気がします。決して木の葉猿ではいけません。

平成4年2月号

今年も又、寒さを感じないままに春を迎えようとしています。遠い昔、子供の頃触ったつららの冷たさ、霜柱の“サクサク”という音など現代の子供達に経験させてやりたいと思う今日この頃です。

さて我が歯科界に目を向けてみると、いろんな歯科雑誌をみても暗い話題ばかりであります。こんな状態がいつまでつづくのやら…。

今大人気の相撲界で、史上最年少で優勝した貴花田のすばらしい足腰の強さ、攻めのきびしさを我歯科界も見習って明るい話題の多いものになりたいものです。

平成4年3月号

先日、NHKのスペシャル番組で、歯科の現況に関して総義歯を中心として、かなり深く掘り下げた内容のある番組が放映され、視聴率も20%前後の高率で、番組終了直後NHKに1,700本あまりの電話が集中したそうです。

一般の人から見ても歯科の現状は窮地に立たされていると判断されているにもかかわらず我が歯科医師会からの対外PRは6月4日の“むし歯予防週間!”という歯の衛生思想の普及のワンパターンであります。4月からの保険点数の改正で、上下総義歯を作った場合の新旧料金比較が新聞等で大々的に書かれると思いますが、わが会として歯科の今おかれている現況を国民に、訴え知らしめ、医師も患者も共々安心して身をゆだねることできる歯科医療保険制度の確立をめざし、“対外PR”

を図って行くべきだと思います。

平成4年4月号

4月1日より待望の点数改正がありました。世の中の物価が10%を単位として上昇しているのに(例えばコーラ100円→110円、散髪代2,700円→3,000円)、歯科わずか2.7%のアップ。せめて初診料、再診料だけでも医科との格差をなくそうというスローガンのもとに点数改正に望んだ筈ですが、またまた3馬身ほど差をつけられてしまいました。(医科、初診料30点アップして205点、再診料10点アップして53点、歯科初診料10点アップして170点、再診料5点アップして27点)。重馬場のぬかるみに足をとられ走ることも出来ずゴールも見えなくなってしまった歯科馬。日歯にはもう力も影もなくなってしまったのでしょうか?

拝啓、大鳥慶久殿。何卒、何卒、何卒……。

平成4年5月号

今年もゴールデンウィークが終わりましたが、諸先生方いかがお過ごしになりましたでしょうか。有意義に過ごされたことと思います。

私は子供達と阿蘇で過ごしました。雄大な景色の中では自分がちっぽけな存在に思えます。そして約1cm³の世界で四苦八苦している事になにかしら可笑しくなりました。

今更言うまでも無いことですが、歯科医師の急増、スタッフ不足、人件費の急騰、保険点数の改正でどうなるか……等々、数え上げればきりがありません。考えてみたら頭が痛い事ばかりです。

しかし、そうした悩みも阿蘇の雄大な景色の前に吹き飛んでしまいました。苦しい事がこれから多いかも知れないが、常にこの情景を心にとどめ、泰然と生きていきたい。そんな気持ちにさせられた私の休日でした。

平成4年6月号

一年でいちばん過ごしやすい季節がすぎて、そろそろとうつしい梅雨の時期がはじまります。体調を崩さぬよう気をつけていきたいものです。

さて、今年度から小学校では、理科、社会がなくなり、かわって生活科という教科が始まりました。ばくぜんとしてまとまりのない科目名で、一体どんなことをやるのだろうと思い、小2の息子にきいたところ、つぎのようなものでした。

彼の話によると、学校の周囲の探検とそれにもとづく地図の作成、裏山の探検、川遊び、たんぼや畑の観察など…なんのことはない。日頃わんぱく連中がやってることを学校がやりだしたわけです。

こんなことで受験戦争をのりきれののだろうかと思う反面、このようなびのびした環境で育ってくれるなら、彼らの将来もそんなに悲観しなくてもすむかもしれないと思った次第です。

平成4年7月号

もういくつねると夏休み……と、かえ唄までつくって待ちに待って夏休み。子供の頃の思い出です。

その夏休みがもうすぐそこまできています。我々にはあまり縁のないことですが、せめて3日間ぐらい仕事を休んでバカンスしたいものですね。

ところで、この仕事を始めた頃は夏休みといえば、待合室は朝から子供達の声が絶えませんでした。それが今ではあまり聞こえません。最近では歯科検診表が各学校で早目に配られるせいでしょうか、それとも子供達の虫歯が減ったのでしょうか。後者であれば我々歯科医としては各種の歯科啓蒙・指導等が効果を上げていると評価できるのですが実際はどうなのでしょう？

私を感じたことでは早目に検診表を持って治療に来る子は親子ともども“歯”について関心のある

人・大事にする人。逆に夏休み終り頃に来る子は親子ともそうでない人が多いように思われます。

さて今年の夏休みはどんなでしょう。

平成4年8月号

生まれて初めて我が子の通知表を手にした。あらかじめ妻に評価の傾向を聞いてはいたが、びっくりたまたげた。

評価は「○」「◎」「◎」の三段階である。評価項目の中に「喜んで～できる」とか「楽しんで～できる」というのがいくつもあった。これはたとえ「～できる」でも、喜びや楽しみが伴わないと「◎」はいただけないそうだ。ウーン、難しい!また「～を驚きや発見を交えながら発表した」というのまである。何しろ、役者並みの表現力が要求されるようだ。可愛相に!他に、新しく始まった生活科の項目には「うさぎに関心や愛情をもつことができた」というのがあった。並はずれた愛情をもってうさぎ小屋に通い、うさぎを抱きしめ、可愛いがらないと「◎」はもらえないそうだ。一人っ子の我が子には、できるならもっと人間に馴れ親しんで欲しいものだが…。

流動的で価値観の定まらない世の中で、通知表をより所にとっていた妻の楽観論は、入学後わずか数ヶ月で崩壊してしまった。

あくる日、頑強な妻が倒れた…。

平成4年9月号

過日、校医をしている某小学校の母親学級の要請で、講師として「歯の話」をする機会があり、1時間半程、30～40名の母親に歯に関する現状等を一通り話し、その後の質疑応答でガク然となった。

ある母親の一人の質問で「歯の治療費は高すぎる!今はたくさんの歯医者さんが開業しているので、もう少し安くならないものか?」との事。何から答えて行ったら良いものか、しばし絶句してし

まいりました。

何を基準にして高いと言われるのか、欧米での歯科の現況、保険制度の事etcグダグダと長話しになってしまったが、聞いた本人は今一しっくりしない様子でした。

今、義歯の保険点数を2〜3倍へとNHKの番組での結果を旗印に声をはり上げている様ですが、もっと基本的な事が充分に広報されていないような気がします。毎年、新一年生に同じ話を話し、教育するように、歯科の広報活動においても基本的な事をわかり易く国民に知らせ続けていく地道な活動も必要だと思いました。

平成4年10月号

朝夕めっきり冷え込む季節になりましたが会員の先生方、いかがお過ごしですか？

先日、長男(小4)と30数年ぶりに“ヒイカゴすくい”に小島の燈台にいきました。2時間でわずか10匹の収穫でしたが子供の楽しげな顔は大漁に勝るものでした。

自分ですくったとれたてのイカを「お父さん食わるとね」と聞かれ「食わると」と言った。そして突然耳をつんざくようなギャアと言う叫び声、イカを食うはずの子供がイカに唇をかまれ必死にかみついたイカを取り払っている姿は何ともいえませんでした。夜の海も結構ストレス解消になりました。来年の夏には是非、先生方も挑戦されてはいかがでしょう。

平成4年11月号

秋も深まりました。昔から芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋とか申しますが、諸先生方いかがお過ごしですか？

先日、ある陶芸家の仕事を訪れました。人里離れた山奥の中を切り開いた所に彼の職場は

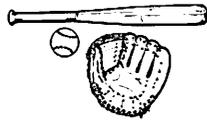
あります。彼の作品(茶器)にそそがれたお茶を飲みながら、彼と話していると心が和みます。素朴な作品と良く手入れされた庭をながめていると、彼の生活が自然の中に調和しているようで、うらやましくなりました。そこには我々が忘れたような心の豊かさがあるように思います。日々の診療の中にあっても、せめて心は彼の職場にあるように穏やかに淡々と生きて行きたいと感じた私の秋の一日でした。

平成4年12月号

窓からながめる車の列がいつもより長いのは、やっぱり師走にはいったためなのか、こちらまでなんとなく落ち着かない気分になってしまいます。

先日、知人によばれてみかん狩りにいきました。緑がたくさん熊本市街を見下ろしながら暖かい陽差しを浴びて気持ちのいい汗をかき、コンテナ一杯のもぎたてみかんをおみやげにもらって帰りました。その山の斜面一帯には平安時代に寺院が建っていたとのことで、今でもちょっと掘り下げるだけで土器(かわらけ)や瓦のかけらなどがでてくるそうです。ためしにさぐってみるとあつというまに5、6個の破片がみつかりました。みかんの山の下に貴重な遺物が埋もれているとはおどろきでした。

おどろきといえば、ここ数ヶ月にわたる日本の政局にはおどろきをとおりこしてあきれるばかりです。こんな人たちに我々の未来を託しているかと思うと憤懣やるかたない気がします。ものいわぬ遺物も手にとって観察すると多くのことをおしえてくれます。我々もこの次の選挙の時には利権を漁る人々に、我々がどう思っているかをしっかりおしえてやる必要があると思います。



スポーツの広場

空港デンタル会

平成6年11月23日 16名
ダブルリペア方式

		O	I	G	H	N
優勝	大島 健一	44	41	85	13.2	71.8
2位	内田 隆	41	47	88	15.6	72.4
3位	坂梨常太郎	43	42	85	12.0	73.0
4位	松本 光示	44	40	84	10.8	73.2
5位	神戸 威	50	42	92	18.0	74.0
B.B	本田 亘	50	50	100	18.0	82.0

平成6年11月29日 21名
ダブルリペア方式

		O	I	G	H	N
優勝	松岡 博敏	44	42	86	15.6	70.4
2位	千場 敏昭	53	44	97	25.2	71.8
3位	渡辺 博	43	37	80	7.2	72.8
4位	小田 和人	47	41	88	14.4	73.6
5位	神戸 威	46	47	93	19.2	73.8
B.B	内田 隆	47	59	106	26.4	79.6

トーナメント大会

平成6年10月9日 20名

		O	I	G	H	N
優勝	宇都宮啓一	48	47	95	28	67
2位	木村 洋	46	52	98	27	71
3位	内田 隆	43	39	82	11	71
4位	奈良 健一	42	47	89	17	72
5位	古賀 明	42	45	87	13	74
B.B	寺島 美史	65	53	118	32	86

平成6年11月20日 22名

		O	I	G	H	N
優勝	奈良 健一	45	38	83	17	66
2位	内田 隆	42	36	78	10	68
3位	木村 洋	46	45	91	23	68
4位	藤波 剛	47	47	94	23	71
5位	水野 完治	41	48	89	16	73
B.B	寺島 美史	55	61	116	32	84

平成6年12月23日

20名

		O	I	G	H	N
優勝	谷川 貞男	44	35	79	11	68
2位	細川 孔	44	47	91	22	69
3位	本田 亘	43	39	82	12	70
4位	奈良 健一	41	44	85	11	74
5位	寺島 美史	53	53	106	32	74
B.B	河野 敬明	46	49	95	13	82

熊本デンタル

平成6年11月27日

空港カントリー

15名

		O	I	G	H	N
優勝	松本 光示	40	40	80	4.8	75.2
2位	甲斐 利博	38	44	82	4	78
3位	内田 隆	43	43	86	8	78
4位	渡辺 博	44	38	82	2.4	79.6
5位	坂梨常太郎	40	48	88	8	80

平成6年12月30日

空港カントリー

44名

		O	I	G	H	N
優勝	中嶋 隆志	41	44	85	16	69
2位	角岡 秀昭	37	45	82	12	70
3位	工藤 隆	41	43	84	13	71
4位	川崎 俊明	40	45	85	13	72
5位	城後美喜男	44	44	88	16	72

平成7年1月16日

空港カントリー

26名

		O	I	G	H	N
優勝	中嶋 義和	37	44	81	10	71
2位	中原 孝	51	45	96	27	69
3位	角岡 秀昭	47	40	87	15	72
4位	稲葉 逸郎	41	42	83	10	73
5位	市原 誓志	39	45	84	10	74



新人です!よろしくお願ひします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 ウシ 牛 シマ 島 タカシ 隆

住 所
(自 宅) 熊本市健軍 4 丁目8-13-402 TEL 096-369-3009
(診療所) 熊本市健軍 4 丁目4-14-10 TEL 096-367-8000

生年月日 昭和38年9月10日(31才)

趣 味 パソコン(マッキントッシュ)
熱帯魚
熊本に帰ってきたのでアウトドア関連にもチャレンジしたい
です。

好きな言葉 一期一会

経 歴 H 1 . 日本大学歯学部卒
同年 東京都中央区金子歯科勤務
H 6 . 同上退職
同年 牛島歯科医院開設

家 族 妻 チカコ 智加子

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
11月18日	第75回理事会(会務、庶務、委員会報告、協議)
12月20日	第76回理事会(同 上)
1月20日	第77回理事会(同 上)

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
10月25日	ライオン巡回指導における対応及び反省 熊本県学校保健研究協議会(玉名)について
11月25日	理事会他報告、来年よりの検診方式変更について
12月14日	本年度事業の反省 次年度の事業計画について

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
11月16日	社会保険の手引きシリーズの検討 社会保険の手引きシリーズの校正
12月16日	社保解説シリーズの校正
1月17日	有床義歯シリーズの校正 義歯の6ヶ月規則の検討

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
11月15日	救急蘇生法実習報告書
11月16日	平成7年税務カレンダー作成について
12月15日	委員会事業反省 本年度残り事業について 来年度事業計画及び予算について
1月18日	税務申告説明会について 戸外用熊本市歯科医師会会員証について カレンダーの4月以降の社保国保メ切日のシールについて 産業(医療)廃棄物について 平成7年度事業計画案について

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
11月 8日	救急蘇生講演会について H7、3/9学術講演会について
12月 2日	来年度事業計画について
12月13日	H7、3/9学術講演会について 救急蘇生講習会のあり方について

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
11月 8日	11/3市歯ゴルフ大会の反省 新年パーティーの打ち合わせ
12月13日	新年パーティーについて
1月18日	新年パーティーについて

口 腔 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
11月26日	平成7年度歯の衛生週間行事案の検討
12月16日	フッ素塗布資料の検討 園長会議出席の件
1月17日	第2回フッ素塗布の反省 天草パールマラソンの取り組みについて

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
11月 4日	中岳87号編集会議
11月22日	中岳87号第1回校正
11月25日	かわら版12月号編集
12月 2日	かわら版12月号校正 中岳87号第2回校正
12月21日	中岳87号反省 中岳88号目次作成

～ 協同組合だより ～

再び、生かすも殺すも先生次第!!

先生方の大いなる期待を担ってスタートしました協同組合ではございましたが、いざ蓋をあけてみますと、歯科材料は扱わない、会費は安くならない、只々デスクワークに徹します……ということが災いしたのか、おおよそ3割の先生方だけにご利用をいただく、3割組合に不本意ではありますが、甘んじているのが現状でございます。

いまもなお、本会収益事業時代から引き継ぎました生命保険・損害保険の保険料集金事務手数料がメインではございますが、その後、熊本県火災共済協同組合グループの火災保険・自動車任意保険・自動車事故見舞保険・日専連ファイナンスのデンタルカード、歯科材料の販売斡旋、家庭用品・事務用機器の販売斡旋、診療報酬明細書の販売と事業を拡げてまいりました。また、協同組合では取り扱いが出来ない損害保険の代理店業務、生命保険の代理店業務を行う部門として、有限会社ケイ・デー・エム・ユーを設立し、協同組合と表裏一体となり事業展開しております。

お陰をもちまして、平成6年度の売り上げ見込みは協同組合が45,000千円、ケイ・デー・エム・ユーが11,000千円、合計56,000千円程度になりそうです。

今後5割の先生方が協同組合並びにケイ・デー・エム・ユーをご利用いただければ、診療報酬明細書の売り上げ伸びをゼロとしましても93,000千円、7割の先生方がご利用いただければ130,000千円の売り上げが可能となります。

また、現在のところ、あくまでも顧客予備軍の存在でいらっしゃる従業員の方々も参画いただければ、1億の売り上げも決して絵に画いた

餅ではありません。

チラシ、DM(ダイレクト・メール)を送りっ放しで、さあ、買って下さい。協力して下さい。……というの甚だ横着な話しではあります。

これだけサービスの行き届いた時代ですので、とくにそのことを強く感じるのですが、この業務に携わる職員は最小限の人員で対応しておりますことも、またどうぞご理解ください。

今年度より、各郡市単位の利用度による還付を開始しました。あわせて、現在、役員数の削減、役員報酬・役員退職金の減額等、人件費を手初めに、組織並びに運営の見直しをすすめております。小さなスタッフで大きな実りを実現し、売り上げが伸びれば、還付金額も右上がりとなります。

誰れのための組合でもありません。先生方の組合でございます。ご利用いただくことが即成長につながります。

組合の発展に先生方の更なるご理解、ご叱責、ご協力をお願い申し上げます。

すぐに出来ます組合利用法…

それは現在ご加入の各種の保険について、更新時に組合へ切り替えていただくだけで結構です。「そう簡単にはいかないヨ。過去のいきさつ、しがらみがあるからな」わかります。よくわかります。が、そこのところをまげてお願いを申し上げる次第でございます。

何卒、何卒ご一考ください。

編 集 後 記

1月17日未明の阪神大震災。テレビを見てこれが日本での出来事だろうかと思わず絶句してしまった。無差別爆撃を受けたような住宅街、復旧がはかどらないライフライン。5千数百人の死者、今なお避難所生活を強いられている被災者の方々のことを思うと胸が痛む。

知人のこどもさん(京都の大学生)が、授業の合間に神戸に行ってボランティア活動をしている話を聞いた。私が開業まえに勤務していた福岡の病院の外科医や事務職員が医療支援で派遣されている話も聞いた。直接現地に行った人の話ではとても筆舌に尽くしがたいくらいひどい状況らしい。多くの国民(外国の人も)は、この震災後の報道、ニュースを見ていて色々なことを感じたことだろう。努めて明るく前向きにふるまう被災者の方々、若者達や外国からのボランティアには頭が下がる思いである。

さて、歯科診療にたずさわるものとして一番気にかかるのは被災にあった歯科医療機関のことである。医療機関の再建、診療再開なくして被災地の人々の健康とくらしを取り戻すことはできない。日歯中原会長名で村山総理あてに要望書が提出されたようだが、寝食を忘れて医療活動をしている(診療再開へ向け努力している)関係者の方々が展望を持てるような具体的な支援策を早急に示して欲しいものである。良いにつけ悪いにつけ政治が大きく物を言う。折しも参議院選挙の活動中でもあるが選挙の意義をもう一度とらえ直して微力ながら関わっていききたいものである。

(T. H)

熊本市歯科医師会会誌

第 88 号

発行日 平成7年3月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行
責任者 中 根 俊 吾

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本2丁目1-30

TEL096-356-6433 FAX096-311-1388